

○別府市営実相寺パークゴルフ場管理規則

令和 3 年 3 月 3 1 日

規則第 6 9 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、別府市営体育施設の設置及び管理に関する条例（昭和 3 9 年別府市条例第 1 5 号。以下「条例」という。）第 1 8 条の規定に基づき、別府市営実相寺パークゴルフ場（以下「パークゴルフ場」という。）の管理について必要な事項を定めるものとする。

(使用の制限)

第 2 条 パークゴルフ場を使用することができる者は、小学生以上とする。ただし、小学生については、保護者又はこれに準ずる者が同伴し、事故等の防止に努める場合に限り使用できるものとする。

(使用優先の特例)

第 3 条 市長は、体育の振興のため、次に掲げる行事について、パークゴルフ場の使用を優先して許可することができる。

(1) 別府市（以下「市」という。）又は別府市教育委員会（以下「委員会」という。）が主催する行事

(2) その他市長が特に必要と認める行事

2 前項各号に掲げる行事に対するパークゴルフ場の使用の許可を調整するため、市長は毎年度 1 回以上、関係団体によるスケジュール会議を開くことができる。

(使用の申請及び許可)

第 4 条 パークゴルフ場を使用しようとする者は、使用しようとする日の 3 か月前から使用する当日までの間に、実相寺パークゴルフ場使用申請書（様式第 1 号）を市長に提出しなければならない。ただし、前条第 1 項各号に掲げる行事に該当し、優先して使用の許可を受けようとする場合は、前年度の 2 月末日までに実相寺パークゴルフ場使用申請書に年間計画表その他の市長が必要と認める書面を添えて市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項に規定する申請に対し、パークゴルフ場の使用を許可する旨の決定をした場合は、実相寺パークゴルフ場使用許可書（様式第2号）を申請者に交付するものとする。

3 前項の規定により実相寺パークゴルフ場使用許可書の交付を受けた者は、パークゴルフ場を使用する際、当該実相寺パークゴルフ場使用許可書を携帯し、パークゴルフ場の係員から要求があったときは、これを提示しなければならない。

（パークゴルフ場使用券等）

第5条 前条の規定にかかわらず、パークゴルフ場の使用に当たっては、使用料を納付して実相寺パークゴルフ場使用券（様式第3号）又は実相寺パークゴルフ場個人会員券（様式第4号）及び実相寺パークゴルフ場使用券の交付を求めることをもって同条第1項に規定する申請に、その交付をもって使用許可に代える。

2 前条第3項の規定は、前項の実相寺パークゴルフ場使用券及び実相寺パークゴルフ場個人会員券について準用する。

（使用料の減免）

第6条 別府市使用料の徴収に関する条例（昭和39年別府市条例第19号。次条において「使用料条例」という。）第8条第1項の規定により使用料の減額又は免除を受けようとする者は、実相寺パークゴルフ場使用料減免申請書（様式第5号）を市長に提出しなければならない。

2 使用料の減額又は免除は、次のとおりとする。

（1）市又は委員会が主催する体育行事に使用する場合は、使用料を免除する。

（2）市内に所在する小学校又は中学校が、教育の振興を図る目的で実施する行事に使用する場合は、使用料を免除する。

（3）市又は委員会が共催する行事に使用する場合は、使用料の50パーセントを減額することができる。

（4）市長が認定する社会体育団体又は委員会が認定する社会教育関係団体の主催する行事等で市長が特に認めた場合は、使用料の50パー

セントを減額することができる。

- (5) その他市長が特に必要があると認める場合は、前各号の規定に準じて使用料を減額又は免除することができる。

(使用料の還付)

第7条 使用料条例第7条の規定により、使用料を還付することができる事由は次のとおりとし、還付する額は既納額の全額とする。

- (1) 市長において必要を生じたため使用の許可を取り消したとき。
(2) 使用者の責任によらない災害その他特別な事情により使用することができないとき。

2 前項の規定により、使用料の還付を受けようとする者は、実相寺パークゴルフ場使用料還付申請書（様式第6号）を市長に提出しなければならない。

(使用者の遵守事項)

第8条 パークゴルフ場の入場者は、条例で定めるもののほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 暴力行為その他他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
(2) 許可を受けないでパークゴルフ場内において、物品の販売、広告、宣伝その他これらに類する営利行為を行わないこと。
(3) 許可を受けないでパークゴルフ場の施設及びその附帯設備に貼紙等をし、又は釘類を使用しないこと。
(4) パークゴルフ場の施設及びその附帯設備を破損し、又は立木若しくは芝を損傷しないこと。過失により破損し、又は損傷した場合は、直ちにその旨をパークゴルフ場の係員に報告し、指示を受けること。
(5) 所定の場所以外で飲食し、又は火気を使用し、若しくは喫煙をしないこと。
(6) 未就学児は、コース内に立ち入らないこと。
(7) パークゴルフ場の使用の許可に当たって付した条件を遵守すること。
(8) その他係員の指示に従うこと。

(指定管理者による管理)

第 9 条 条例第 15 条第 1 項の規定によりパークゴルフ場の管理を指定管理者に行わせる場合のパークゴルフ場の使用の許可に関する手続については、第 3 条、第 4 条及び第 5 条の規定にかかわらず、指定管理者が市長の承認を受けて別に定めるところによる。

(委任)

第 10 条 この規則に定めるもののほか、パークゴルフ場の管理に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この規則は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

様式第1号(第4条関係)

実相寺パークゴルフ場使用申請書

年 月 日 別府市長 あて 住 所 氏 名 又 は 申 請 者 名 称 及 び 代表者氏名 電 話 次のとおり使用したいので申請します。					
1	使用者（団体）名 （責任者氏名）				
2	使用日時				
3	使用目的				
4	使用施設及び設備器具				
5	使用者の区分	☐ 一般（ 人） ☐ 高校生以下（ 人） ☐ 個人会員（ 人）			
6	用具一式レンタル	☐ しない ☐ する（ 人）			
7	特殊な設備又は装飾	☐ しない ☐ する（ ）			
8	その他				
上記申請について次のとおり決定したい。		起案 ・ ・	備考		
部 長	課 長	係 長		担 当	決裁 ・ ・
					施行 ・ ・
決 定 区 分 ☐ 許可する ☐ 許可しない					
許可の条件					

様式第2号(第4条関係)

実相寺パークゴルフ場使用許可書

第 号

1 使用 者	住 所
	氏名又は名称 及び代表者氏名
2 使用 日 時	
3 使用 目 的	
4 使用施設及び設備器具	
5 使用 者 の 区 分	☐ 一般（ 人） ☐ 高校生以下（ 人） ☐ 個人会員（ 人）
6 用 具 一 式 レ ン タ ル	☐ しない ☐ する（ 人）
7 特 殊 な 設 備 又 は 装 飾	☐ しない ☐ する（ ）
8 使 用 料	円
9 使 用 条 件	
上記のとおり使用を許可します。 年 月 日 別府市長 印	

様式第3号（第5条関係）

実相寺パークゴルフ場使用券

実相寺パークゴルフ場使用券

一般 1人1ラウンド
（当日限り有効）

別府市長

実相寺パークゴルフ場使用券

高校生以下 1人1ラウンド
（当日限り有効）

別府市長

実相寺パークゴルフ場使用券

個人会員 1人1ラウンド
（当日限り有効）

別府市長

実相寺パークゴルフ場使用券

1ラウンド追加
（当日限り有効）

別府市長

実相寺パークゴルフ場使用券

一般・高校生以下 終日追加
（当日限り有効）

別府市長

実相寺パークゴルフ場使用券

個人会員 終日追加
(当日限り有効)

別府市長

実相寺パークゴルフ場使用券

用具一式
(当日限り有効)

別府市長

様式第4号（第5条関係）

実相寺パークゴルフ場個人会員券

実相寺パークゴルフ場個人会員券

有効期間

年 月 日から 年 月 日まで

氏名

別府市長

※記名本人以外は使用できません。

様式第5号(第6条関係)

実相寺パークゴルフ場使用料減免申請書

別府市長		あて		年 月 日	
		住 所			
		氏名又は 名称及び 代表者氏名			
		申請者		電 話	
次のとおり申請します。					
1	使用者(団体)名 (責任者氏名)				
2	使 用 日 時				
3	使 用 目 的				
4	使用者の区分		☐ 一般(人) ☐ 高校生以下(人) ☐ 個人会員(人)		
5	用具一式レンタル		☐ ない ☐ ある(人)		
6	申 請 区 分		☐ 減額 ☐ 免除		
7	申 請 理 由				
上記申請について次のとおり決定したい。				起 案 ・ ・	
部 長	課 長	係 長	担 当	決 裁 ・ ・	
				施 行 ・ ・	
1	決 定 区 分		☐ 減免する ☐ 減免しない		
2	決 定 理 由		規則第 条 第 項 第 号に該当		
3	減 免 事 項	規 定 使 用 料 円	減 免 す る 額 円	減 免 率 %	減免後の使用料 円
4	備 考				

様式第6号(第7条関係)

実相寺パークゴルフ場使用料還付申請書

					年 月 日	
別府市長				あて		
				住 所 氏 名 又 は 申請者 名 称 及 び 代表者氏名 電 話		
次のとおり申請します。						
1 許 可 番 号						
2 許 可 年 月 日						
3 使用を取り止めようとする理由						
4 既 納 の 使 用 料				円		
上記申請について次のとおり決定したい。					起案	・ ・
部 長	課 長	係 長	担 当	決裁	・ ・	還付率 %
				施行	・ ・	
決 定 区 分		☐ 還付する ☐ 還付しない			還付金額 円	
備 考						

様式第 1 号（第 4 条関係）

様式第 2 号（第 4 条関係）

様式第 3 号（第 5 条関係）

様式第 4 号（第 5 条関係）

様式第 5 号（第 6 条関係）

様式第 6 号（第 7 条関係）